

## 優秀勤労障がい者

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞

○中村 強（なかむら つよし） 56歳

勤務先：株式会社旭化成アビリティ  
延岡営業所(延岡市)

勤続：21年3ヶ月

障がい名：身体障がい



旭化成アビリティは、旭化成グループの障がい者雇用特例子会社として、延岡市に1985年に設立された。中村氏は、2003年の入社後、直腸に機能障がいを抱えながらも、入社以降は、大病もなく永年勤続者の手本となっており、現在は業務部業務開発課の管理職として従事している。会社の方針として、障がい者に必要な配慮をした上で、障がいの有無に関わらず従業員全員で協力して、依頼を頂いたお客様に品質の高いサービスを提供し、対価を得るという考え方があり、その考え方に基づいて中村氏は、青島神社で吉凶を占う際に投げる薄い土器のお皿の製作や延岡の春日神社で販売しているまが玉製作などの窯業や、クリーニング業務、コーヒー豆の焙煎などの各業務の管理業務及びそれら製品を旭化成グループ内で販売する営業活動に従事している。

中村氏は、障がい者を含めた社員一人ひとりの特性に応じた業務設計・配分に努め、上司・部下・同僚間で議論しながら、計画的な業務設計を行っており、お客様から信頼いただける品質をメンバーとともに作り上げられるよう風通しの良い職場作りを心掛けている。課長として作業指示はそれぞれの担当者に的確に指示をすることはもちろんのこと、特例子会社であるのでそのほとんどが障がいを抱えたメンバーであり、そのメンバーたちとも、日頃から声掛けをしながら、積極的にコミュニケーションを取って、一人一人の様子と言動や体調面にいつもと違う変化がないか、日常会話のなかから察知できるよう、注意深くアンテナを張っており目配り・気配りをしている。

また安全運転管理者・衛生管理者として、工場内の危険個所などの巡視等を行っている。全社の安全健康推進部（兼務）としても積極的に安全活動に取り組む姿勢は、従業員のお手本となっている。

※令和5年11月に宮崎県警・宮崎県安全運転管理者等協議会より交通安全優良事業所の代表として表彰